

院外心肺停止の治療を受けたみなさまへ

(臨床研究に関する情報)

【研究課題】

全国ウツタインデータによる機械学習モデルを用いた地域蘇生プロトコールの改善案の提言

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

研究機関 奈良県立医科大学 救急医学講座

研究責任者 助教 川井廉之

【研究期間】

奈良県立医科大学学長の許可取得後～2025年3月31日

【対象となる方】

2015年1月1日から2019年12月31日の間に、全国で発生した心原性院外心肺停止患者と、2020年1月1日から2023年12月31日の間に、奈良県内で発生した心原性院外心肺停止患者。

【研究の目的】

全国で発生した院外心肺停止に対する救急隊活動記録に基づいて人工知能を用いた機械学習による予後予測モデルを作成し、よりよい救急活動のための目標をシミュレーションにより作成することです。

【研究の方法】

この研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会の承認を受け、奈良県立医科大学学長の許可を受けて実施するものです。救急隊が行う蘇生活動はウツタイン様式と呼ばれる世界共通の様式で記録されています。この研究では、全国で収集したこのウツタイン様式の記録を活用し人工知能を用いて患者さんの予後を予測します。また、奈良県で収集した記録を使ってより良い救急隊の活動目標を作成します。ウツタイン様式の記録から患者さまの個人が特定されることはありません。またこの研究の対象となった方に新たにご負担いただくことはありません。また、謝金はありません。

【個人情報の保護】

この研究で扱うウツタイン様式で記録されたデータはプライバシーが保護されるように、個人が特定されないような単なる数字が割り当てられて集計が行われています。この研究で個人のお名前が出たり、追加のお問い合わせを行ったりすることは一切ありません。また個人情報の管理については外部に漏洩しないよう厳重なセキュリティのもと行われます。

本研究で活用する診療情報はすでに匿名化済みのため、個人が特定されることはありません。また、この理由から、特定の方の記録を除外することができません。

つきましては、ご自身が研究対象に該当すると考えられ、かつ研究に対しての疑問がある方につきましては、下記までお電話、もしくはeメールにてお問い合わせご相談ください。なお、ご相談い

ただいたことについても秘密は厳守いたしますし、今後当院で診療を受けられる際に不利益をもたらすことも一切ありませんので、お気軽にご連絡下さい。

【問い合わせ先】

奈良県立医科大学 救急医学講座 川井廉之

住所: 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話: 0744-22-3051 (内線 3443) FAX: 0744-22-5992

E-mail emer@naramed-u.ac.jp